

7. Tさん（日野地区、水田転作）

作型	春ねぎ	夏ねぎ	秋冬ねぎ	合計（a）
経営規模（R5）	0	45		45
主要品種	夏扇4号、夏扇パワー、関羽、源翠			

労働力 1～4人で固定で きていない	合計	3人		内訳	男性	2人	女性	1人
		20代	30代	40代	50代	60代	80代	
		1人	1人	人	人	人	1人	
作業時間	6時間30分（午前8時30分～正午、午後1時30分～5時、休憩時間：午前15分、昼1時間30分、午後15分）							
出荷日量 ※1	92 箱/日							
作業効率 ※1	5.2 箱/人/時							
規格別出荷割合 （%）	2L	L	L4	M	A	優	その他	
	85.3	7.6	3.1	0.4	—	3.6	—	
作業項目 ※2	使用機材	作業スピード	作業環境					
			照度（Lx）	騒音（dB）				
根切り	ハサミ	1,016	本/人/時	1,300	60～85			
葉切り	葉切専用木杵、パン切包丁、コンテナ		本/人/時					
皮はぎ	皮はぎ機2台、イヤーマフ	518	本/人/時	1,000	89～98			
結束箱詰め 2L L	結束器2台	22.1	箱/人/時	485	60			
		20.4	箱/人/時					
箱作り	—	400	箱/人/時	485	60			

※1 R5.11.6～12の出荷実績より

※2 作業内容はR5.11.30、12.4 調査

●主な優良ポイント●

1. 作業場のレイアウト（初めての人でも作業ができるように作業の標準化と円滑化を実践）

（1）各作業の場所毎に工程や内容、イラスト等を掲示して、初めての人でも作業ができるように作業の標準化と円滑化に努めている。

（2）ねぎへの汚れの付着を軽減し、きれいに仕上げるために、なめ切りを根葉切り前に行うとともに、各作業場所毎に、コンプレッサーノズル（エアガン）を設置し軍手も着け替え。

2. 各作業の能率を上げる工夫（選別作業及び調製作業全般）

（1）選別作業には、音声式重量選別機（分太）を導入し、誰でも、正確でスピードが速い。

（2）キャスター付き可動台15台を自作し、プラスチック板で積載容量を拡大しながら、選別、結束、箱詰め、移動の作業負担とロスを軽減している。

（3）2L中心の栽培に努め、調製作業等の効率化につなげている。

（4）整理整頓、用具の定位置管理に努めている。

3. 身体への負担軽減対策

（1）コモ運搬となめ切り用の可動スチールラック、ローラーコンベア及び各作業台の高さをそろえ配置し、コモや各作業場所からの製品移動が楽にスムーズに行われている。

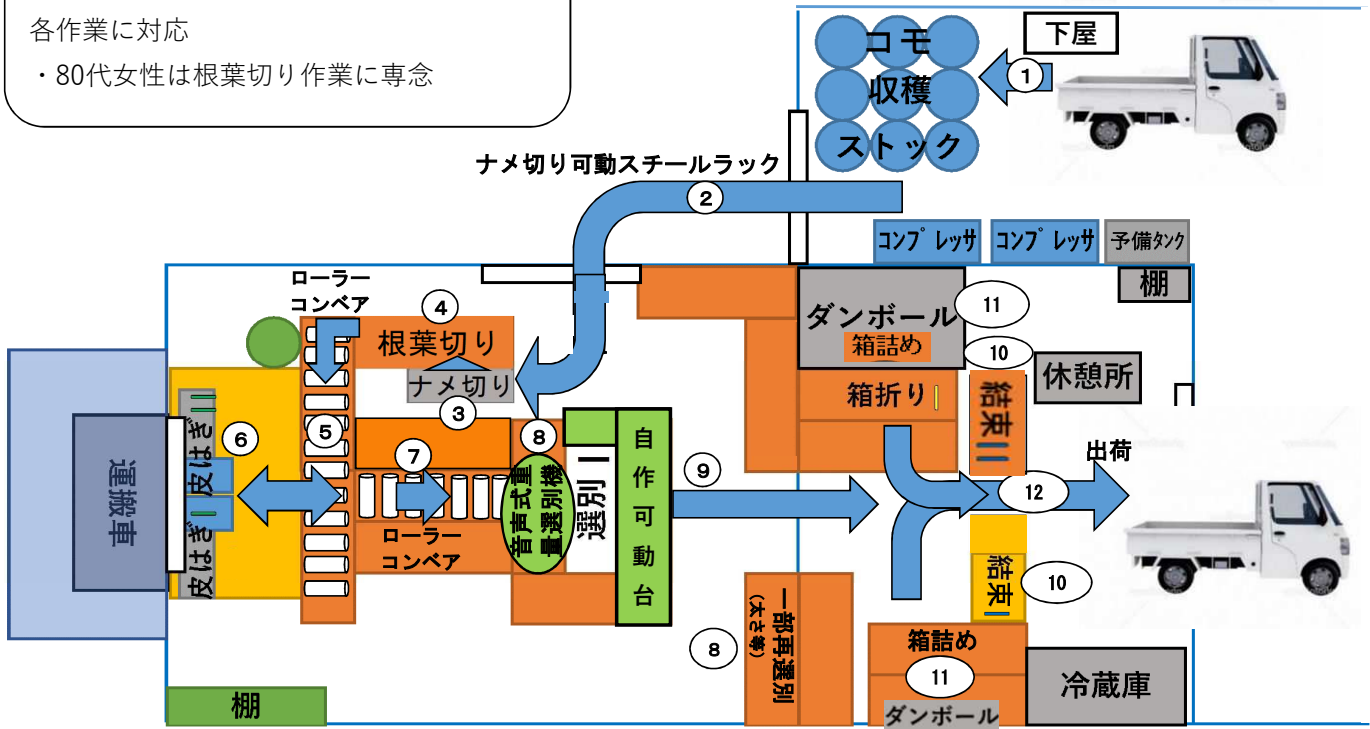
（2）作業場所毎に採光や照明の工夫（スポットライト、補助照明）で作業場が明るい。

（3）チャイム、予鈴、4台の掛け時計により、作業の時間の励行と定時の休憩（午前午後15分、昼1時間30分）確保を進めている。

●作業場レイアウト図及び工夫箇所●

★作業場面積 約64.5㎡ (11.8m×5.5m)

- ・2～4人作業の体制（日よって変動）
- ・本人（30代男性）と20代男性が機動的に各作業に対応
- ・80代女性は根葉切り作業に専念



全般（作業の標準化など）

- ・作業の場所毎に工程や内容、イラスト等を掲示して、初めての人でも作業ができるように、作業の標準化と円滑化に努めている。
- ・整理整頓、用具の定位置管理
- ・採光や照明の工夫（スポットライト、補助照明）で明るい。



全般（コンテナの活用）

- ・収穫から各調制作業全般に、出し入れしやすいように1面を切除した少し大きめのコンテナ（内径42cm×57cm、深さ19cm）を用い、作業の定量・定形化とスペースの有効活用を進めている。



②③④（可動スチールラック）

- ・なめ切りを根葉切り前に行い、作業場所毎に軍手を着け替えることで、ネギへの汚れ付着を軽減。
- ・コモ運搬、なめ切りは市販のキャスター付きスチールラック2台で行い、根葉切り作業台とも高さを合わせて移動作業を軽労化。



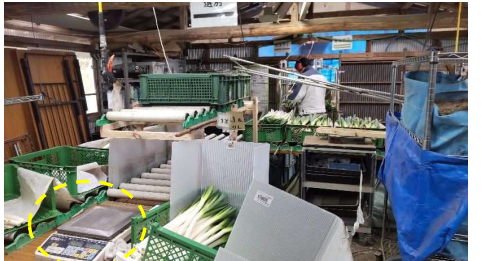
⑤⑥⑦⑧（ローラーコンベア）

- ・ローラーコンベア、各作業台及び製品保管場所（コンテナ）の高さをそろえ配置し、各作業場所からの製品移動が楽にスムーズに行われている。



⑧⑨⑩⑪（可動台を自作）

- ・キャスター付き可動台15台を自作し、コンテナを斜めに置き、プラスチック板で積載容量を拡大しながら、選別、結束、箱詰め、移動のロスを軽減している。



⑧（音声式重量選別機）

- ・音声式重量選別機（分太）を導入し、選別作業が、誰でも正確で、スピードが速い。